

「自立可能な循環式特例子会社を目指して」 ー受け手から担い手へ、現場で育む自立プログラムー

- 飯尾洋子（ヤマハモーターMIRAI株式会社クリーンプラスグループ）
- 松下諒平（ヤマハモーターMIRAI株式会社クリーンプラスグループ）

会社概要

会社名：ヤマハモーターMIRAI株式会社

設立：2015年10月

所在地：静岡県磐田市新貝2500

従業員数：97名（知的障害38名・精神障害9名・身体障害10名）
2025年8月時点

事業内容：清掃・オフィスサポート・
パソコンリユース・メール便



1. クリーンプラスグループ紹介

- ・ MIRAI設立当初より清掃事業を担う
- ・ スタッフ構成：15名 支援者3名
- ・ 清掃エリア：10ヶ所

(本社エリア9ヶ所、社外1ヶ所)

☑ グループ目標：『考える清掃』

☑ ビジョン：『一人で働く』



2. 「一人で働く」ビジョンの経緯

■ 背景：少数精鋭の支援体制

- ・ 支援者2名体制で障害のある社員をサポート
- ・ 品質保持、エリア業務拡大に限界

■ 転機：制約を強みに転換

- ・ 限られたリソースが自立のきっかけに
- ・ 単独作業が不可欠に

■ 未来：目指すMIRAI

- ・ プロとしての成長
- ・ 業務拡大・業務内容の多様化
- ・ 障がい者が障がい者を支える自立

4. 自立への取り組み

(1) 徹底した作業手順の標準化

・細部にこだわった

「マニュアル」「作業基本手順書」作成、

・作業ルールの明確化

作業種別				
作業内容	作業手順	作業手順	作業手順	作業手順
① 作業開始 ② 作業開始 ③ 作業開始	① 作業開始 ② 作業開始 ③ 作業開始	① 作業開始 ② 作業開始 ③ 作業開始	① 作業開始 ② 作業開始 ③ 作業開始	① 作業開始 ② 作業開始 ③ 作業開始
④ 作業開始 ⑤ 作業開始 ⑥ 作業開始	④ 作業開始 ⑤ 作業開始 ⑥ 作業開始	④ 作業開始 ⑤ 作業開始 ⑥ 作業開始	④ 作業開始 ⑤ 作業開始 ⑥ 作業開始	④ 作業開始 ⑤ 作業開始 ⑥ 作業開始
⑦ 作業開始 ⑧ 作業開始 ⑨ 作業開始	⑦ 作業開始 ⑧ 作業開始 ⑨ 作業開始	⑦ 作業開始 ⑧ 作業開始 ⑨ 作業開始	⑦ 作業開始 ⑧ 作業開始 ⑨ 作業開始	⑦ 作業開始 ⑧ 作業開始 ⑨ 作業開始
⑩ 作業開始 ⑪ 作業開始 ⑫ 作業開始	⑩ 作業開始 ⑪ 作業開始 ⑫ 作業開始	⑩ 作業開始 ⑪ 作業開始 ⑫ 作業開始	⑩ 作業開始 ⑪ 作業開始 ⑫ 作業開始	⑩ 作業開始 ⑪ 作業開始 ⑫ 作業開始

提出者			2024.7~修正
作業内容	作業手順	作業手順	作業手順
① 作業開始 ② 作業開始 ③ 作業開始	① 作業開始 ② 作業開始 ③ 作業開始	① 作業開始 ② 作業開始 ③ 作業開始	① 作業開始 ② 作業開始 ③ 作業開始
④ 作業開始 ⑤ 作業開始 ⑥ 作業開始	④ 作業開始 ⑤ 作業開始 ⑥ 作業開始	④ 作業開始 ⑤ 作業開始 ⑥ 作業開始	④ 作業開始 ⑤ 作業開始 ⑥ 作業開始
⑦ 作業開始 ⑧ 作業開始 ⑨ 作業開始	⑦ 作業開始 ⑧ 作業開始 ⑨ 作業開始	⑦ 作業開始 ⑧ 作業開始 ⑨ 作業開始	⑦ 作業開始 ⑧ 作業開始 ⑨ 作業開始
⑩ 作業開始 ⑪ 作業開始 ⑫ 作業開始	⑩ 作業開始 ⑪ 作業開始 ⑫ 作業開始	⑩ 作業開始 ⑪ 作業開始 ⑫ 作業開始	⑩ 作業開始 ⑪ 作業開始 ⑫ 作業開始

(2) 「考える清掃」による安全意識の徹底

- ・ 洗剤の安全な取り扱い勉強会
- ・ **MIRAI流KYT**トレーニング
- ・ 清掃道具の機種選定、検討会
- ・ 新型清掃機器について
メーカーから直接操作メンテナンスの指導



(3) チーム連携と情報共有の促進

- ・ 作業開始/終了や作業場所/作業内容の報告、返事の徹底
 - ・ 作業の進捗状況を「見える化」の日報記入
 - ・ グループワークや課題に対する意見交換
- 「MIRAIあるあるソーシャルトレーニング」

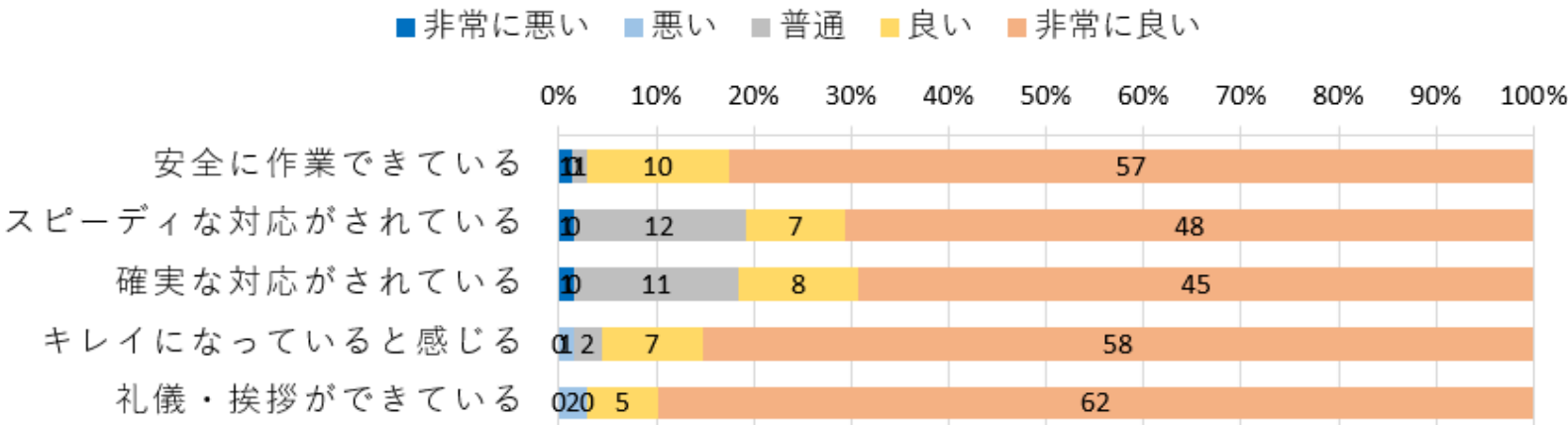


5. 結果

- ・「一人で働く」スタッフの増加
- ・清掃エリアの拡大 **1ヶ所→10ヶ所**に拡大
- ・作業品質の向上と顧客満足度の維持

親会社満足度調査で **平均4.4点**（5点満点中）

ヤマハモーターMIRAI 日常清掃サービス満足度
アンケート結果



アンケート結果（2024.12現在）

■受け手から担い手へ

- ・ スタッフ間のスムーズな作業引き継ぎ
- ・ **新入社員や新人支援者、実習生への指導**

■スタッフの意識変革とやりがい

- ・ 自分たちのグループという意識と誇りの醸成
- ・ **「やりがいがある」**と口にするスタッフの増加
- ・ モチベーションの向上、グループの活性化



6. 今後の展望

●スタッフの成長と循環

- ・最適な人員配置とチーム編成の追求
- ・来るべき「加齢」への備え
- ・「仲間を支え、仲間を増やす」自立的な人材育成

●組織運営の現実に向けて

- ・運営、管理を段階的にスタッフへ移行
- ・支援からの「卒業」へ
- ・持続可能な組織づくり（経験とノウハウの継承）

7. まとめ

- 全体マネジメント
- 業務改善
- 課題解決
- 人材育成
- 理念・価値観の共有



- 安定した単独作業
- 後輩指導、OJT実践
- 現場課題の解決補助



- 業務の基本的な知識
- スキル習得
- マニュアルに沿った反復作業



- 単独作業への挑戦
- 後輩指導、OJTの補助
- 品質の基本チェック



**自立可能な
循環式特例子会社
を目指して**

